

取扱説明書

目次

スチームキャビ SC-30

このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。安全に正しくご使用いただくため、お使いになる前に「取扱説明書」を必ずよくお読みになり、十分に理解してください。

説明書に記載されている注意事項をお守りいただけないときは、人身事故につながるおそれがあります。また記載されていない方法で使用しないようにくれぐれもご注意下さい。

お読みになった後は、この取扱説明書をいつも手元に置いてください。

安全上のご注意	2
使用目的	5
動作の仕組み	5
ご使用前の点検と確認	5
各部の名前	6
操作方法	8
給水・排水方法	10
お手入れ方法	12
汚れが気になるとき	13
困ったときは	14
安全装置について	15
仕様	16
回路図	17
保証とアフターサービス	17
保証書	18

保証書付(18ページにあります)

日本国内専用 (Use only in Japan)



安全上のご注意

■この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。




■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさを明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。









■お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

■絵表示の例 その1・・・お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、 「死亡または重傷を負う恐れが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、 「傷害を負う恐れ及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■絵表示の例 その2・・・お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△(三角形) の記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。(左図の場合は高温注意)
	⊘(丸に斜線) の記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。(左図の場合は分解禁止)
	●(黒い丸) の記号は、必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	以下の項目は、その内容が無視して誤った取り扱いをした場合、 使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される場合を表示しています。
 分解 禁止	修理技術者以外の人には絶対に分解したり、修理、改造を行わない。 火災、感電、落下の原因になります。接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
 禁止	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。 ヤケド、感電、ケガをするおそれがあります。
 水かけ 禁止	水につけたり、水をかけたりしない。 ショート、感電のおそれがあります。
 湿気 禁止	湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に取り付けけない。 絶縁が低下し、漏電、感電の原因になります。
 禁止	電源コードを傷つけない。 加工したり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだり高温部に近づけたりしますと、電源コードが破損し感電や火災の原因になります。
 濡れ手 禁止	濡れた手で差し込みプラグや電源スイッチなどの電気部品に、触れたり操作したりしない。 感電の原因になります。
 禁止	開けた扉に、ものをのせたり強い力を加えない。 扉の脱落や、製品の転倒でけがや故障の原因になります。

 警告	以下の項目は、その内容が無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される場合を表示しています。
 高温 注意	蒸気口に触れない、またタオル等でふさがない。 ヤケドの恐れがあります。
 屋外 禁止	屋外で使用しない。 雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。
 たこ足 配線禁止	二股や分岐コンセントからの使用は、絶対にしない。 火災の原因になります。
 禁止	差し込みプラグの刃を故意に曲げ、抜けないようにして使用しない。 接触不良により火災の原因になります。
 禁止	電源コードや差し込みプラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	規定水量以上の水を入れない。 お湯があふれ、ヤケドの恐れがあります。
 放置 禁止	廃棄は専門の業者か、公的機関、又はお買い求めの販売店に依頼する。(有料になる場合もあります) 第三者が製品を改造したり、おしぼり蒸し器以外の目的で使用したりすると、 思わぬ事故の原因になります。
 必ず 実施	差し込みプラグは奥までしっかりと差し込む。 ショート・感電・火災の原因になります。
 取付 注意	電源は必ずAC100Vで15A以上から取る。 それ以外のご使用は異常発熱・火災の原因となります。
 プラグを 抜く	異常な臭いや音がしたり、煙が出たらすぐに電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜く。 火災、感電の恐れがあります。
 点検 掃除	差し込みプラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないかを定期的を確認し、 ガタのないように刃の根元までコンセントに差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
 アースを 接続する	アース工事を必ず行う。 ・コンセントにアース端子がない場合は、電気店あるいは販売店に相談して取り付けてください。 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 ・ガス管、水道管に接続しないでください。

 注意	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表示しています。
 禁止	製品の上に、重いものや水を入れたものを置かない。 製品を傷つけたり、ケガ、ショート、感電、サビ、故障の原因になります。
 禁止	タオルの庫内への収納は、庫内天井や壁に接しない。多量には入れない。 庫内壁面温度が100℃以上になることがあります。
 禁止	同じタオルを1日以上庫内に放置しない。 乾燥、変色、異臭の原因になります。
 禁止	壁や家具の近くでは使用しない。 蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色や変形の原因となります。
 注意	製品に付属しているビニール類や緩衝材は梱包開封後すぐに破棄する。 子供が誤ってビニール類を使用すると窒息する原因になります。
 注意	製品に強い衝撃を加えない。 故障、火災の原因になります。
 スノコ・棚皿使用	タオルは必ず付属のスノコ・棚皿・棚皿受けを使用して庫内に収納すること。 異常加熱の原因となります。
 プラグを持って抜く  水分除去	1日以上ご使用にならない場合は、タオルを取り出し庫内の水分を拭き取る。 水分をそのまま放置しますと、異臭の原因になります。また安全のため、電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
 高温注意	タオルの出し入れに注意。 通電中は庫内の壁や棚皿、ドアパッキが熱くなっています。またヤケドの恐れがあります。
 高温注意	お手入れは冷えてから行う。 高温部に触れてヤケドの恐れがあります。
 高温注意	蒸気口から勢いよく蒸気が出ている間は、扉を開けない。 蒸気がふきだしてヤケドの恐れがあります。
 高温注意	蒸気加熱終了後のタオルや棚皿、スノコ、庫内に直接手を触れない。 ヤケドの恐れがあります。
 高温注意	使用中や使用後しばらくは高温部に手を触れない。 ヤケドの恐れがあります。
 使用時以外	使用時以外は、スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜く。 感電・漏電火災などの原因となります。
 プラグを抜く	雷が鳴り始めたらコンセントから差し込みプラグを抜く。 落雷があった場合は、直撃雷、誘導雷などによって、電源線等を通じての異常電流・異常電圧が侵入し、製品を壊してしまうことがあります。
 プラグを持って抜く	差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火の原因になります。

使用目的

この製品は屋内専用の電気タオル蒸し器です。水分を含んだタオルを温めることを目的に作られています。

※タオル等を温める際は、必ず水を使用してください。水(水蒸気)を使用せずにタオル等を温めることはできませんのでご注意ください。



注意



禁止

タオル以外の用途には使用しない。
故障の原因になります。

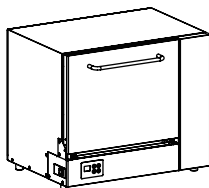
動作の仕組み

この製品は庫内のタオルを温めるために水槽内の水をヒーターで加温し蒸気が発生させ、温度調節機能により庫内の温度を約40～90℃に保つようになっています。(但し屋内で使用時の庫内中央の空気温度です)

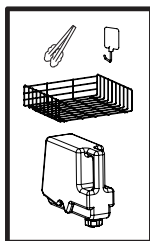
ご使用前の点検と確認

梱包箱から製品を取り出し、ポリ袋から出して設置してください。

製品の中には「本体」「付属品」「取扱説明書(本書)」が入っていますのでご確認ください。



本 体

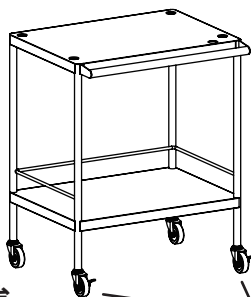


付 属 品

(付属品の詳細は6ページをご覧ください)



取扱説明書(本書)



キャスター台
(オプション)

キャスター台(オプション)について

SC-30にはオプション品として「キャスター台」がございます。
キャスター台を使用の際は**必ずキャスターのロックを掛けて**
ご使用ください。

キャスター(ロック機能)



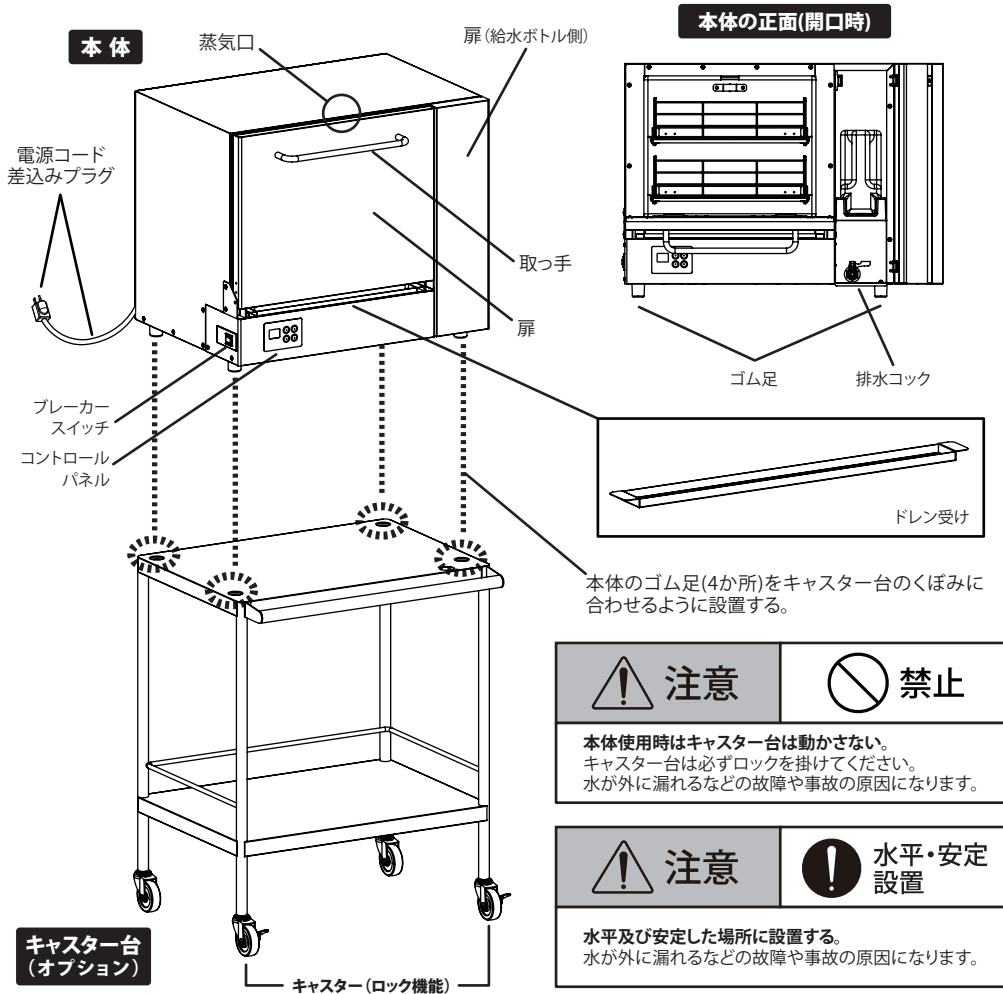
注意



注意

製品の梱包用ポリ袋は、すぐに廃棄する。
窒息事故防止のため、お子様の手の届くところにそのまま放置しないでください。

各部の名前



付属品

排水用シリコンホース
(排水コックに取り付けられています)



ラインフック



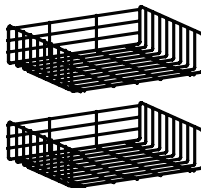
変換プラグ



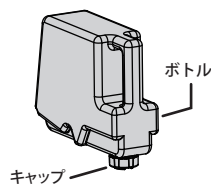
トンゲ



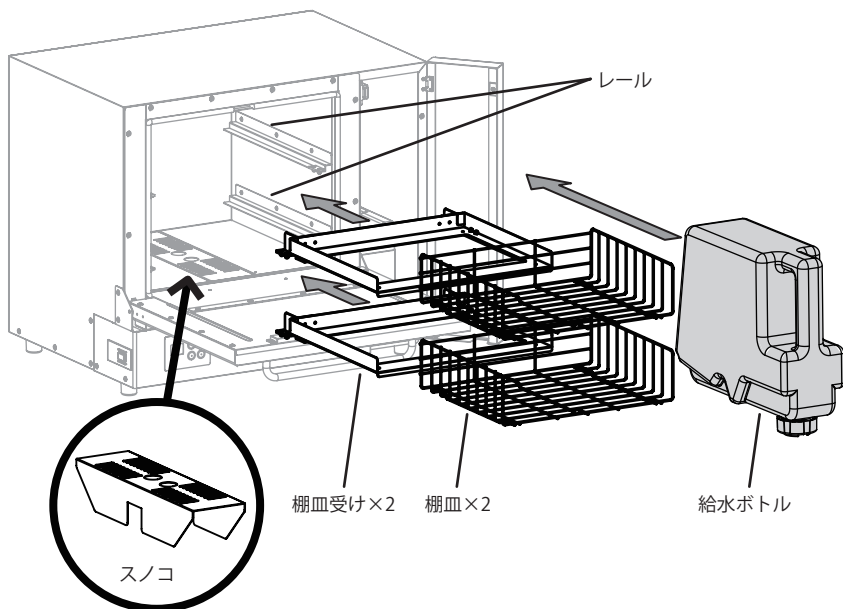
棚皿×2



給水ボトル
(キャップは分解しないでください)



庫内各部の名前



注意



注意

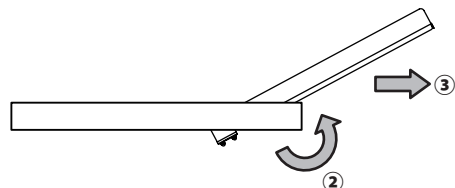
「棚皿受け」「棚皿」に無理な力を加えない。
曲がったり、折れたりなど破損する可能性があります。

「棚皿受け」の外し方

スライドできなくなるまでゆっくり引く

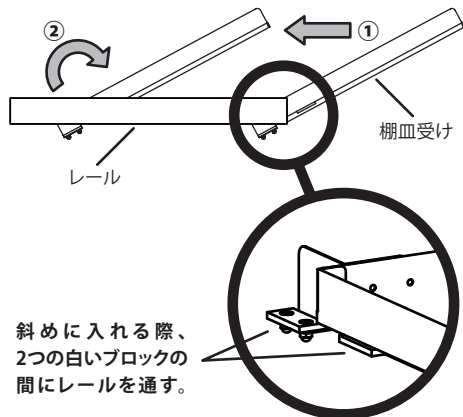


スライドできなくなったら上に傾けながら引く

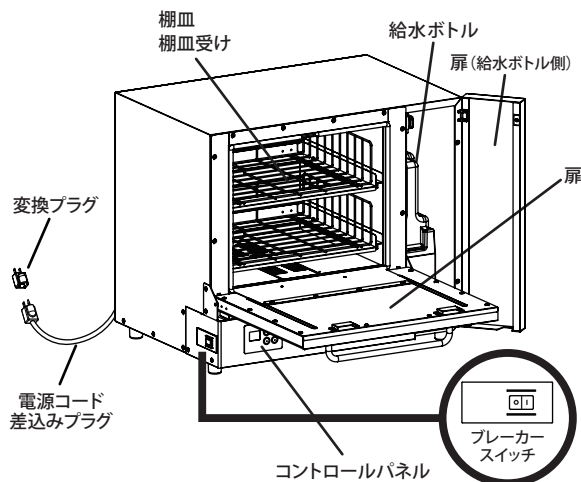


「棚皿受け」の入れ方

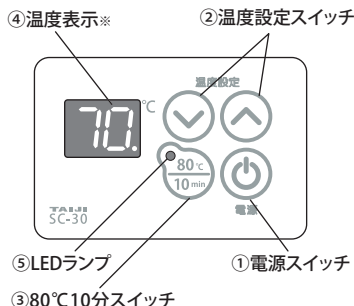
斜めにしながら棚皿受けを入れていく



操作方法



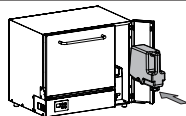
コントロールパネル



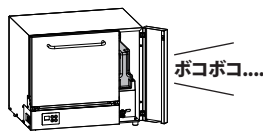
※「③80℃10分スイッチ」は
80℃で10分間加熱する機能です。
※「④温度表示」は
庫内の温度を表示します。

通常操作の場合

1. 「給水ボトル」を取り出して水を入れる。
水を庫内に直接入れないでください。
(給水方法は11ページをご覧ください)

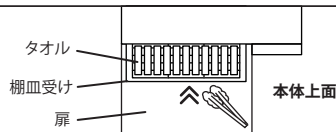


2. 「ボコボコ」と音が鳴り止むまで待つ（給水しています）
「ボコボコ」と音が鳴らない場合はうまく給水されていない場合がございます。
その際は給水ボトルを軽く動かしてください。
(すぐに「電源ボタン」を押すと誤作動する可能性があります)

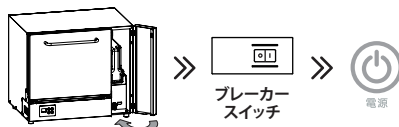


3. 「差し込みプラグ（変換プラグ）」をコンセントに入れる。

4. 「棚皿」にタオルを入れて「棚皿受け」を奥にスライドさせて「扉」を閉める。



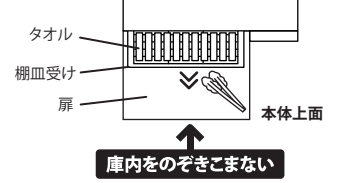
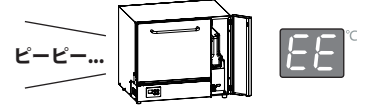




5. 電源を入れる
「扉（給水ボトル側）」を閉めて、「ブレーカースイッチ」の「I/O」を「I」にしてから「電源スイッチ」を押す。




6. 「温度表示」を確認する
最初に設定温度が点滅しながら表示されて、
現在の庫内の温度が表示されます。







<p>7. 温度設定を行う</p> <p>「温度設定スイッチ」を押して希望の温度にすると温度表示のドットが点滅し加熱が開始される。点滅後、現在の温度表示になります。 (設定温度の範囲は40～90℃です)</p>	 <p>温度を設定 ドットが点滅 現在の温度を表示</p>
<p>8. 温度維持について</p> <p>希望の設定温度になったら±2℃の範囲で温度が維持されます。</p>	 <p>庫内温度上昇 設定温度到達 ±2℃の範囲で温度が維持</p>
<p>9. タオルを取り出す</p> <p>「扉」を開けて「棚皿受け」を「トング」で引き出してタオルを取り出す。 扉を開ける際は蒸気が出ますので庫内をのぞきこまないでください。</p>	
<p>10. ブザーが鳴り「EE」の表示が出た場合</p> <p>通常操作中にブザーが鳴り「EE」の表示が出た場合、給水ボトルに水を入れてください。 (給水方法は11ページをご覧ください)</p>	 <p>ブザーが鳴り「EE」の表示が出た場合は給水してください</p>

 <p>注意</p>	 <p>高温注意</p>	<p>蒸気口付近は蒸気に注意。扉を開けるときは注意。 通電中は蒸気が庫内に充満している為、ヤケドの恐れがあります。</p>
--	---	---

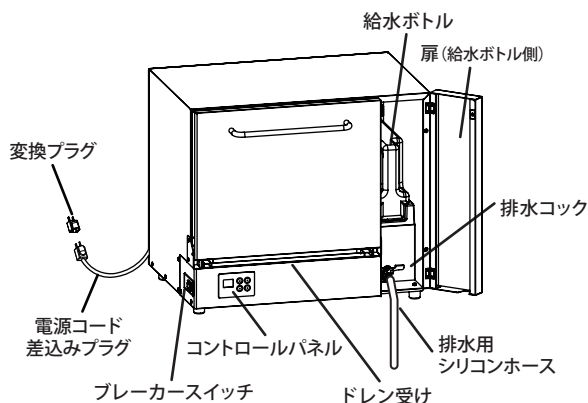
<p>設定温度を変更したい場合</p> <p>温度表示中に「温度設定スイッチ」で希望の設定温度にする。 希望の設定温度にすると温度表示のドットが点滅し加熱が開始される。 (現在の温度よりも低い温度設定するとドットは表示されません。)</p>	 <p>現在の温度 温度を設定で温度変更 ドットが点滅</p>
--	---

<p>「80℃10分スイッチ」の場合</p> <p>「80℃10分スイッチ」を押すと「LEDランプ」が点灯し80℃が10分間持続される。</p>	 <p>現在の温度 80℃10分スイッチを押すとLEDランプON 庫内温度上昇 80℃が10分間持続</p>
<p>10分経過後「80℃10分スイッチ」を押す前の設定温度で加熱が開始される。</p>	 <p>10分間持続 10分間持続後LEDランプOFF 80℃10分スイッチを押す前の温度で再加熱</p>

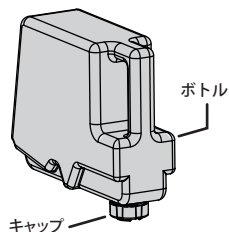
 <p>注意</p>	 <p>高温注意</p>	<p>蒸気の発生量に注意。 高温設定で長時間使用されますと蒸気の発生量が非常に多くなります。</p>
	 <p>高温注意</p>	<p>通電中は庫内を触らない。 通電中の庫内は非常に熱くなるため、ヤケドする恐れがあります。</p>
	 <p>禁止</p>	<p>給水する際、庫内に直接水を入れない。 直接水を入れると基板内に水が入り込み故障の原因になります。</p>

給水・排水方法

給水・排水は毎日行ってください。
製品を長く使用していただくためには、日々のお手入れが重要です。



給水ボトル



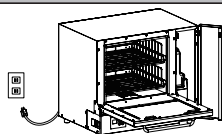
ドレン受け



排水する場合

毎日

1. 「電源コード」を抜いて庫内を冷ます。



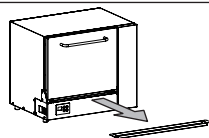
2. 排水用にバケツを用意して「排水コック」のレバーを回し排水する。



3. 排水が完了したら「排水コック」を元の位置に戻してバケツに溜まった水を捨てる。
※排水した水を再び給水しないでください。



4. 「ドレン受け」をゆっくり取り出し溜まった水を捨てる。
※排水した水を再び給水しないでください。



5. 庫内を清掃する場合も、冷めているのを確認してから清掃する。（お手入れ方法は12ページをご覧ください。）



プラグを
持って
抜く

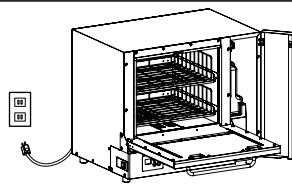
給水・排水の際は電源コードは抜く。
感電の恐れがあります。



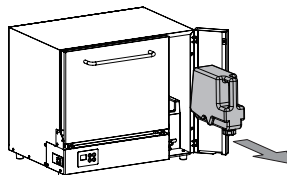
高温
注意

排水するときは、十分冷めていることを確認してから排水する。
ヤケドの恐れがあります。

1. 電源コード」を抜いてください。

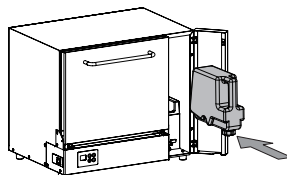


2. 「給水ボトル」をゆっくり取り出す。

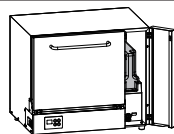


3. 「給水ボトル」のキャップを外し水を入れる。

4. キャップを締めて「給水ボトル」をゆっくり元の位置に戻す。



5. 「ボコボコ」と音が鳴り止むまで待つ。
すぐに「電源ボタン」を押すとブザーが鳴ります。
「ボコボコ」と音が鳴らない場合はうまく給水されていない
場合がございます。その際は給水ボトルを軽く動かしてください。



ボコボコ....

「ボコボコ」と音が鳴らない場合は
給水ボトルを軽く動かす。

6. 通常操作に戻る。

給水した際の稼働時間

一回の給水で約4時間稼働。

90℃設定の場合、初回の給水で約4時間庫内を温めることができます。

4時間以上温めたい場合は給水ボトルに水を注ぎ足してください。

給水回数と稼働時間の目安

設定温度	給水(初回)	給水(注ぎ足す)
90℃	約4時間	約11時間
70℃	約24時間	---

※環境により稼働時間が変化する場合がございます。



警告



プラグを
持って
抜く

給水・排水の際は電源コードは抜く。
感電の恐れがあります。









禁止

水以外の液体を使用しない。お湯を使用しない。
故障の原因になります。

お手入れ方法

各部のお手入れ時期をお守りください。
製品を長く使用していただくためには、日々のお手入れが重要です。

お手入れの前に以下をご確認ください。

 警告	 プラグを 持って 抜く	<p>お手入れの際は電源コードは抜く。 感電の恐れがあります。</p>
 注意	 水分 除去  タオルを 取り出す	<p>お手入れの際は排水を行い、タオルを取り出す。 タオルを取り出さずに行うとうまくお手入れができません。</p>
	 高温 注意	<p>お手入れは冷えてから行う。 高温部に触れてヤケドの恐れがあります。</p>

水洗いを行い柔らかい布で水拭き

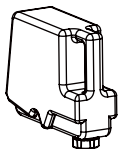
毎日



スノコ



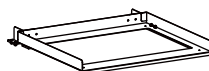
トンゴ



給水ボトル



棚皿

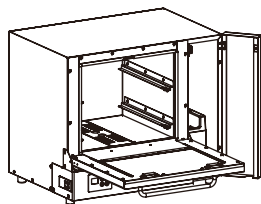


棚皿受け

固く絞った布で水拭き

毎日

排水してから行ってください



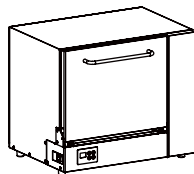
本体
庫内



ドレン受け

柔らかい布で水拭き

毎週



本体
外まわり



キャスター台

お手入れの際は以下は使用しない



使用しない

- ・家具用合成洗剤 (アルカリ性)
- ・ガラスクリーナー
- ・スプレー式の洗剤
- ・クレンザー
- ・シンナー
- ・ベンジン
- ・住宅用合成洗剤



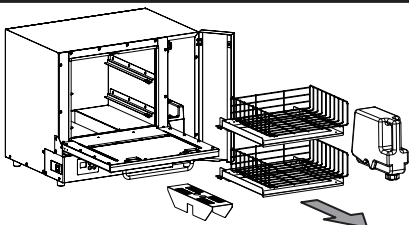
使用しない

- ・たわし
- ・金属たわし
- ・スポンジ

汚れが気になるとき

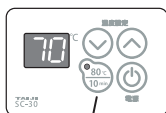
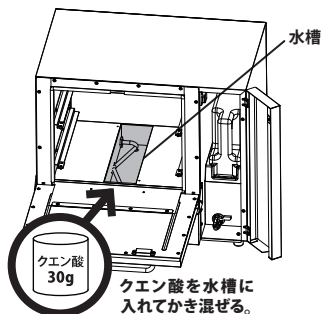
庫内や水槽内部に付着した「白い汚れ」は、水のカルキ成分です。クエン酸を利用することで、カルキ成分を分解し取れやすくする効果がございます。クエン酸は薬局や薬店で販売しています。(汚れがひどいと完全に取れない場合もございます。)

水槽内部のカルキ取り(クエン酸洗浄)の方法

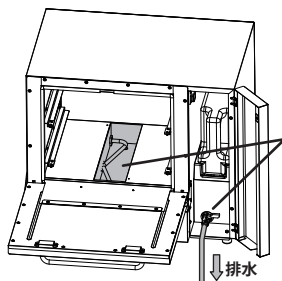


庫内が十分冷めているのを確認してから取り出す。

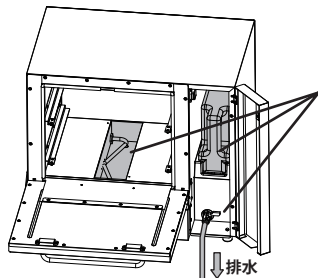
- ① 庫内が十分冷めているのを確認する。
庫内に水があれば排水する。
- ② 給水ボトル、棚皿受け、棚皿、スノコを取り出す。



- ③ 給水ボトルに水を入れて庫内に戻す。
- ④ 庫内に水が溜まったらクエン酸30gを入れてかき混ぜる。
※塩素系洗剤と併用しない。
- ⑤ 扉を開けて80°C 10分スイッチを押す。
- ⑥ 80°C 10分スイッチがオフになったら電源を切り、30分待つ。



- ⑦ 扉を開いて庫内水槽を十分に冷やす。
- ⑧ 水槽内の大きなゴミはすくって捨てる。
※ゴミを取り除かずには排水するとゴミが詰まって排水できなくなります。
- ⑨ 排水用のバケツを用意し、排水する。
- ⑩ 硬く絞った布で汚れをこすりながら取り除く。



- ⑪ コックを閉めて給水ボトルで給水してから排水を行う。
- ⑫ 細かいゴミがなくなるまで⑪を繰り返す。

以上で作業は終了です。取り外した部品を庫内に戻して、最後に手をよく洗ってください。

困ったときは

①電源ボタンを押しても反応がない

差し込みプラグ(変換プラグ)は
コンセントにしっかり挿さっていますか？



差し込みプラグ(変換プラグ)は
根本まで安全にしっかりと挿してください。

室内のブレーカーが入っていますか？



差し込みプラグ(変換プラグ)を抜いて、
室内の電源ブレーカーの確認をお願いします。

メインスイッチが入っていますか？



メインスイッチの確認をお願いします。

②使用中にブザーが鳴る・「EE」の表示が出る

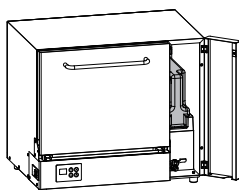
給水ボトルに水は入っていますか？



給水ボトルに水を入れてください。

「ボコボコ」と音が鳴り止むまでお待ちください。
給水ボトルを本体にすぐ入れてすぐに電源を入るとブザーが鳴ります。

「ボコボコ」と音が鳴らない場合はうまく給水されていない場合がございます。
その際は給水ボトルを軽く動かしてください。



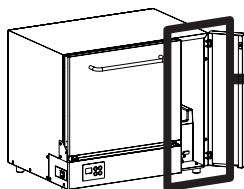
ボコボコ....

「ボコボコ」と音が鳴らない場合は給水ボトルを軽く動かす。

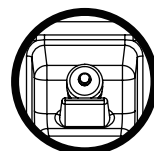
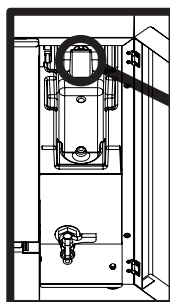
フロートスイッチに何か挟まっていますか？
(フロートスイッチは水位を検知する機能がございます)



フロートスイッチ周辺にゴミなどが挟まっている
可能性がありますので除去してください。



フロートスイッチは
本体の庫内奥にあります。



フロートスイッチ
取り扱う際は丁寧にお願いいたします。

③排水バルブからうまく水が出ない

庫内が水垢によって白く汚れていませんか？



クエン酸洗浄を行い庫内の清掃をお願いいたします。
詳しくは「汚れが気になるとき」(13ページ)をご覧ください。

④通電中に電源が切れた

給水ボトルに水は入っていますか？









水が入っていない場合は安全装置が作動し
通電を遮断した可能性があります。
詳しくは「安全装置について」下記をご覧ください。

以上の方法でも復旧できなかった場合は、お買い求めの販売店または最寄りの取り扱い店、またはタイジ(株)にお申し付けください。詳しくは「保証とアフターサービス」(17ページ)をご覧ください

安全装置について

この製品は通電を遮断する安全装置が付いています。エラー表示とブザーが鳴りましたら、下記をご確認下さい。

エラー表示と対処方法	
エラー表示	対処方法
 給水量低下	給水ボトルに水を入れてください。 (詳しくは11ページをご覧ください)  左記の方法でも改善されない場合は、 ブレーカースイッチをお切りになり、 最寄りの取扱店またはタイジ(株)の アフターサービスにお申し付けください。
 温度の異常上昇を感知	ブレーカースイッチをお切りになり、 水槽が冷めるまで待ってください。  左記の方法でも改善されない場合は、 ブレーカースイッチをお切りになり、 最寄りの取扱店またはタイジ(株)の アフターサービスにお申し付けください。
 温度センサー断線	ブレーカースイッチをお切りになり、最寄りの取扱店または タイジ(株)のアフターサービスにお申し付けください。
 温度センサーショート	ブレーカースイッチをお切りになり、最寄りの取扱店または タイジ(株)のアフターサービスにお申し付けください。

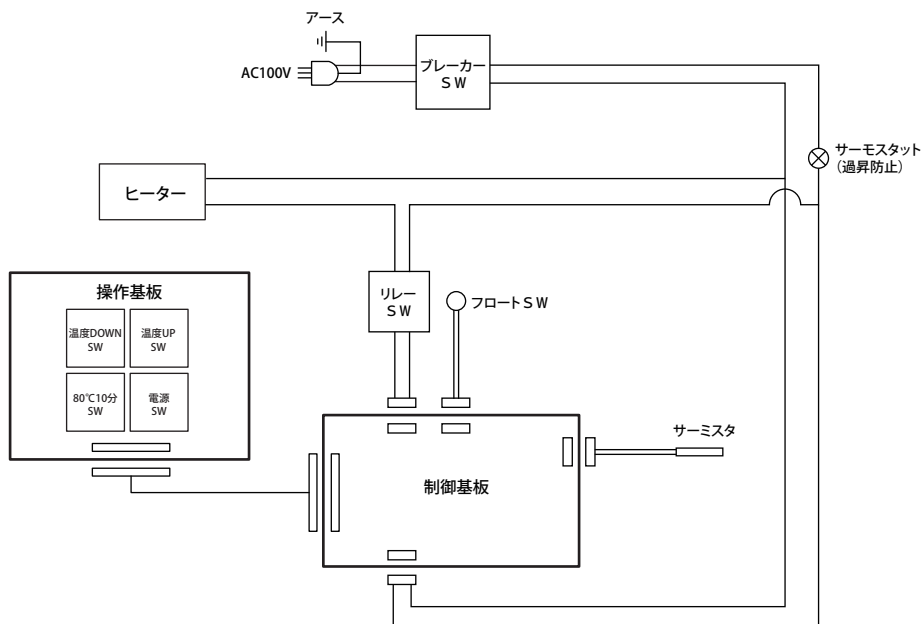
仕様

本体	
型番	SC-30
消費電力	700W
温度調節	マイコン制御（表示付）
安全装置	過昇防止サーモスタット、漏電ブレーカー、フロートスイッチ
材質	外装・・・メッキ鋼板(粉体塗装) 内装・・・SUS304(水槽部はSUS315)
収納数	240羽タオル44本 おしぼり約132本目安
外形寸法	W600×D482×H520
定格電圧	単相100V 50/60Hz
庫内温度	40℃～90℃
重量	28kg
付属品	棚皿×2、トング×1、ラインフック×1、変換プラグ×1 給水ボトル(3.5L)×1、排水用シリコンホース×1

キャスター台(オプション)	
材質	メッキ鋼板(粉体塗装)
外形寸法	W600×D490×H750
重量	10kg

仕様は予告なく変更する場合がございます。

回路図



保証とアフターサービス

- ・アフターサービスは、お買い求めの販売店または最寄りの取り扱い店、またはタイジにお申し付けください。
- ・この製品には保証書が付いています。無償保証期間はご購入から1年間です。但し、「使用目的」以外の用途に使われたときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理とさせていただきます。保証書は記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年間です。
- ※補修用性能部品とはその機能を維持するために必要な部品です。

ウェブでのご連絡は下記へ

<http://www.taiji.co.jp/support/>

弊社へ直接ご連絡の際は下記へ

東日本営業所

〒210-0858 川崎市川崎区大川町8-2
TEL 044-329-5880
E-mail east_sales@taiji.co.jp

西日本営業所

〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄5-26-21
TEL 06-6990-6853
E-mail west_sales@taiji.co.jp

保証書

保証期間中、本保証書に記載された保証規定により無償修理いたします。

機種名		SC-30		製造番号									
ご購入日		年 月 日		保証期間		ご購入より 1 年間							
お客様	お名前			販売店	住所(店名)								
	ご住所 電話番号				ご住所 電話番号								
保証規定													
<p>1. 下記保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理させていただきます。</p> <p>2. 保証期間内でも次のような場合は有償修理になります。</p> <table><tr><td>●使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。</td><td>●天災地変による故障及び損傷。</td></tr><tr><td>●故障の原因が本製品以外の他の機器による場合。</td><td>●消耗部品扱いの部品の修理・交換。</td></tr><tr><td>●本保証書にご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。</td><td>●本保証書の掲示がない場合。</td></tr></table> <p>3. ご転居やご贈答等でお買い上げ販売店に修理をご依頼にならない場合は、発売元または販売元へご相談ください。</p> <p>4. 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。</p> <p>5. 本保証書は日本国内でのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.</p> <p>この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または販売元へお問い合わせください。</p>								●使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。	●天災地変による故障及び損傷。	●故障の原因が本製品以外の他の機器による場合。	●消耗部品扱いの部品の修理・交換。	●本保証書にご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。	●本保証書の掲示がない場合。
●使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。	●天災地変による故障及び損傷。												
●故障の原因が本製品以外の他の機器による場合。	●消耗部品扱いの部品の修理・交換。												
●本保証書にご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。	●本保証書の掲示がない場合。												

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社及び当社関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせ頂いたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認、新製品開発などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を適正な管理と利用、保護いたします。
3. お客様からのご本人の個人情報に関する問い合わせ、変更、削除については、ご相談いただきました窓口までご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

MEMO

TAIJI
タイジ株式会社